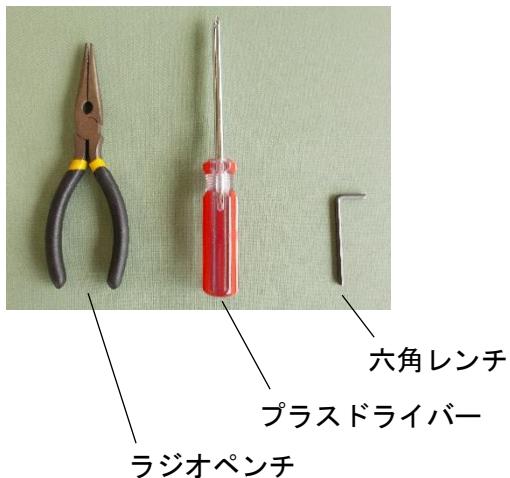


※仕様変更に伴い、一部のカバー交換手順が変更となっております

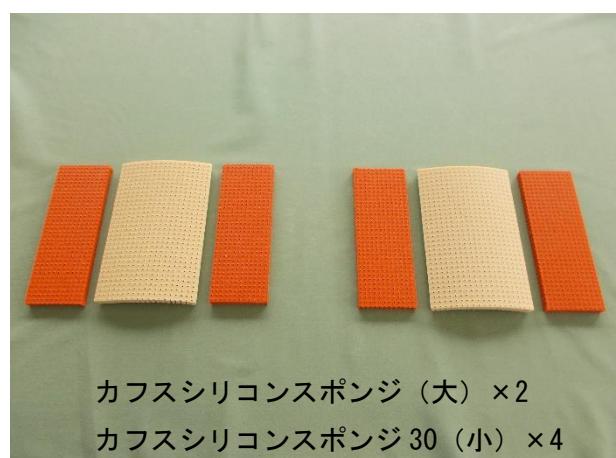
LP690-V2/V3・LP695-V1/V2

新カフスカバー装着手順書

[必要工具]☆初回のみ使用。2回目からは紐を緩めるためのラジオペンチのみ使用。



[パーツリスト]



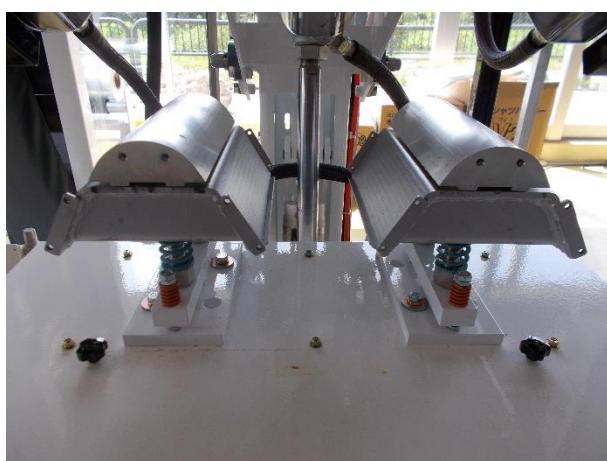
〔装着手順〕



1.カフス下コテ前面の板を外す。



2.ラジオペンチを使用してカフスカバーの紐をほどく。



3.プラスドライバーを使用してカバー、パット、金具をすべて外す。



4. 六角穴付きネジにスペーサーを入れる。

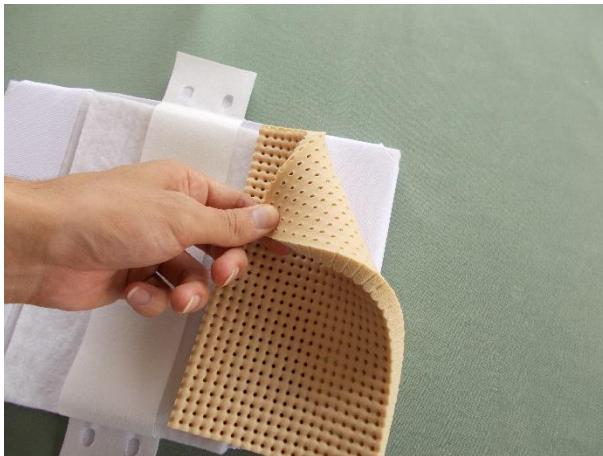


5. マット固定金具にスペーサーを入れた六角穴付きネジで、六角レンチを使用してカフス下コテにしっかりとめる。

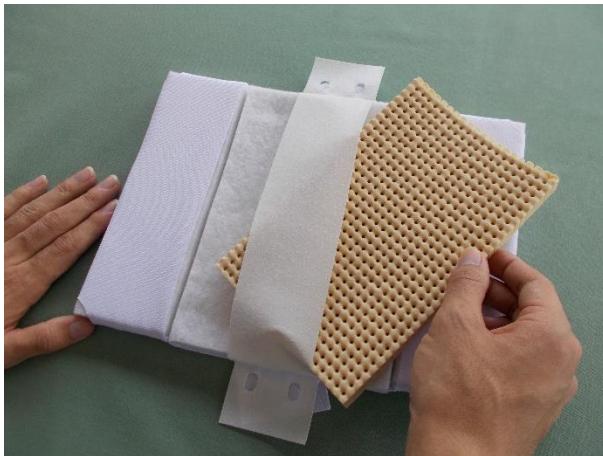


(左右カフス下コテの手前と奥、4箇所。)

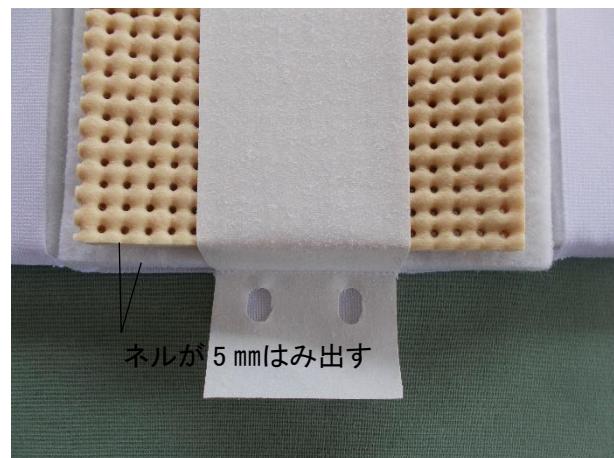
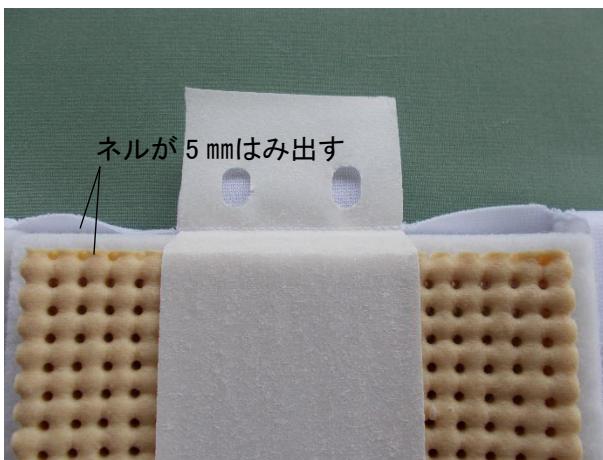
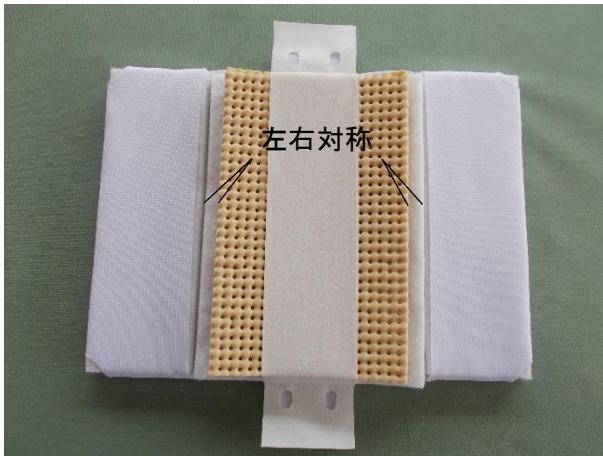
6.カフスネルカバーのウラ面にカフスシリコンスponジ（大）をセットする。（平な面が下）

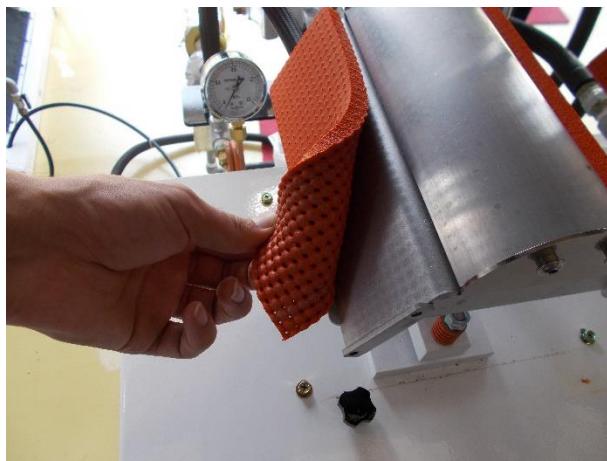


帯の中にくぐらせる。

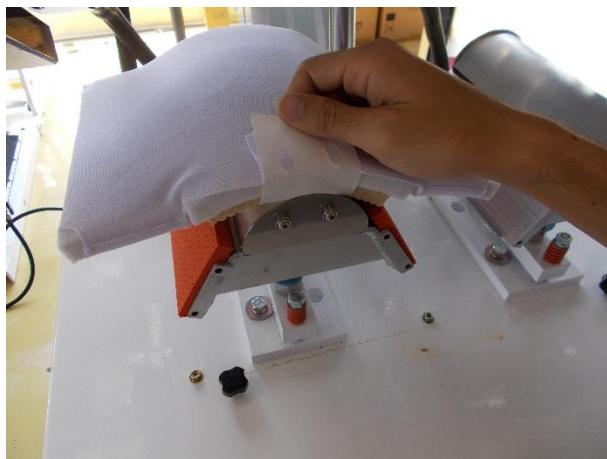


ネルのはみ出す分を調整する。

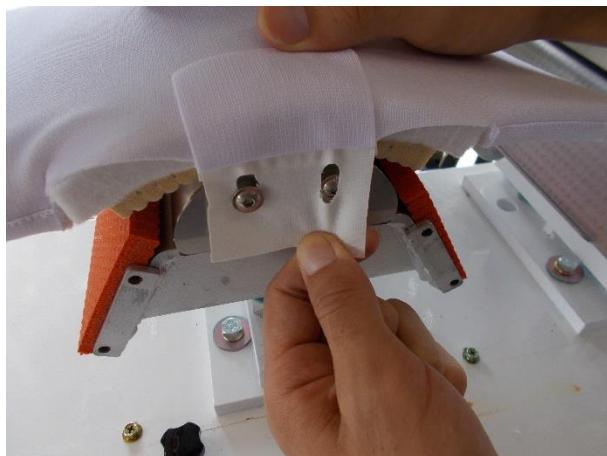




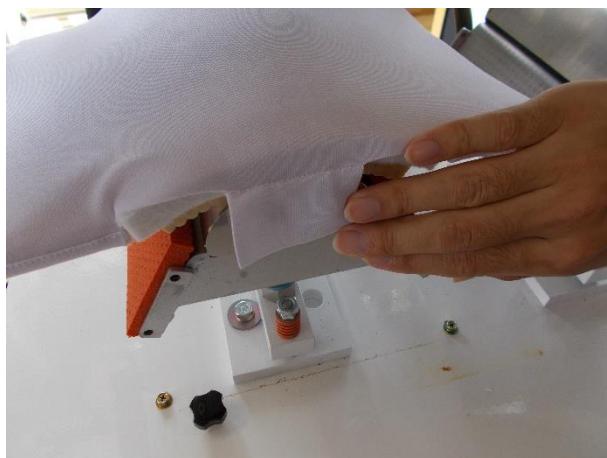
7.カフス下コテ両脇の枠の中にカフスシリコンスponジ 30 (小)をセットする。(平な面が上)



8.カフス下コテにカフスネルカバーをセットする。



カフス下コテのネジに帯の穴を引っ掛ける。(奥側も同様)



ネジを帯の上の布で覆う。(奥側も同様)



9.カフスカバーをセットする。

カフスネルカバーの真ん中に位置するようカフスカバーを置き、紐を引っ張り、カフス下コテ底の四隅を覆う。
(ネームタグが付いている方が外側)



紐をしっかりと引っ張って、緩まないよう結ぶ。
余った紐はカバーの中に納める。



10. カフスカバーの裾紐にスプリングフックを掛ける。

カフスカバーの内側の紐にスプリングを直接掛ける。



カフスカバーの外側の紐にフックを掛ける。



11. カフス下コテ前面の板を装着する。



カバー・マット交換手順



カバー・マットを交換する際には、必ず電源・スチームを止め機械が完全に冷めたことを確認の上、作業を行ってください。
冷め切らないまま作業を行うと、火傷などのケガをするおそれがあります。

お願い

仕上がり品質を良くするため、カバーは当社純正のものをご使用願います。

1. カラーカバー・マット交換

- ① 左右のスタートボタンを同時に押して、
中コテがプレスした状態にしてください。(図-1)
 - ② エア一圧を 0 MPa にしてから、電源を OFF にしてください。
(エア一圧の調整方法は 11 ページを参照してください。)
 - ③ 中コテの正面に取り付いている中コテ保護板をはずしてください。
(図-1)
 - ④ カラーネル・カラーシリコンの順に重ね、カラーカバーの中央の帯を
通してマットをセットしてください。(図-2)
- ◎ 必ずカバーに付いている帯の下を通してください。

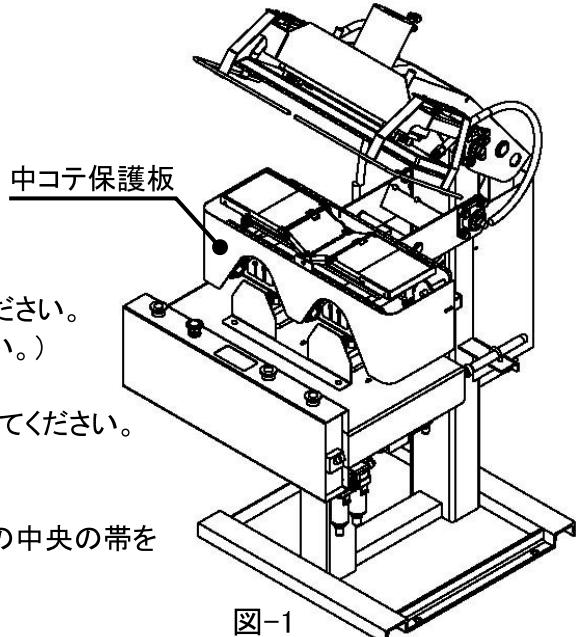


図-1

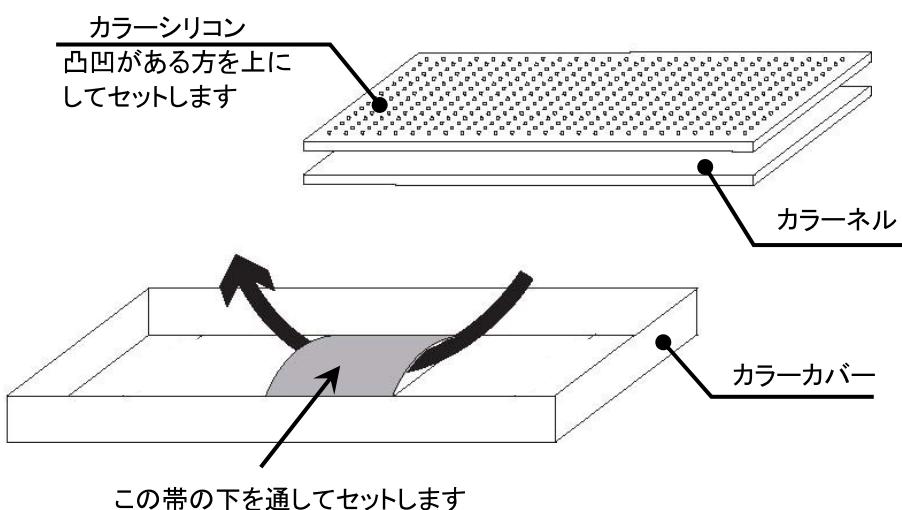


図-2

④ カラーカバーに、カバー張り棒(長 2本)を通してください。(図-3)

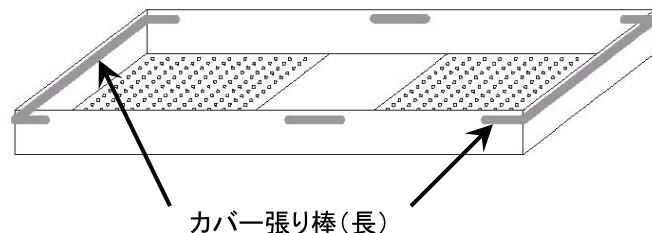


図-3

⑤ カラーカバーを中コテにかぶせ、スプリングフックをカバー張り棒へ引っ掛けて固定してください。
(前後=2ヶ所、左右=2ヶ所) (図-4)

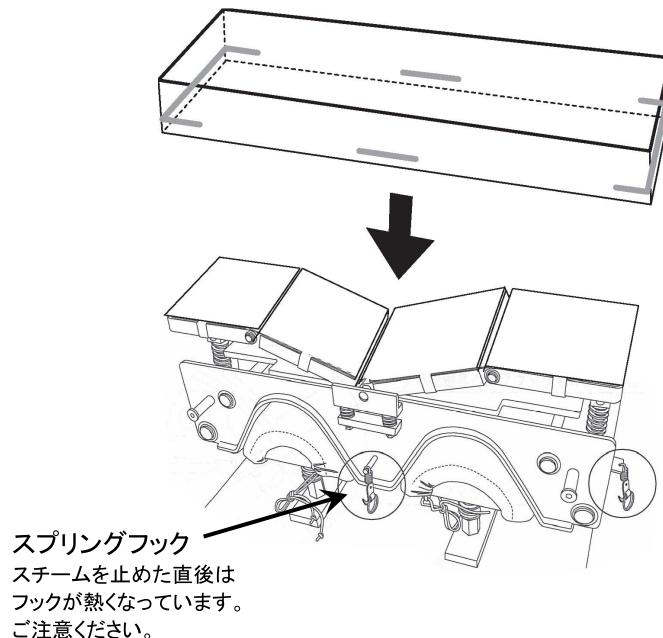


図-4

⑥ 中コテ保護板をもとの位置に取り付けてください。

注意：シリコンスponジを交換後、最初のうちはスponジが暖まると多少ニオイの出ることがあります。人体に影響はございません。安心してお使いください。

2. カフスカバー・マット交換

◎ カラーカバー・マット交換から引き続き行う場合、エアーを入れ中コテが上がった状態にしてください。

① カフス下コテの前に取り付けてあるカフスカバー板を外してから作業を行ってください。

② カフスカバー締め付け紐の結び目をほどいて、既存のカフスカバーを外します。(図-1)
マットを交換せず、カバーのみを交換する場合は、⑦に進みます。

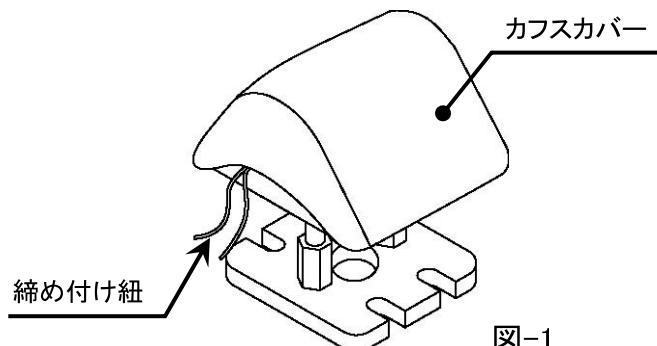


図-1

③ 押さえ金具を止めているナット、ネジをすべてゆるめ、既存のカフス複合ネル(大)と(小)を外します。(図-2)

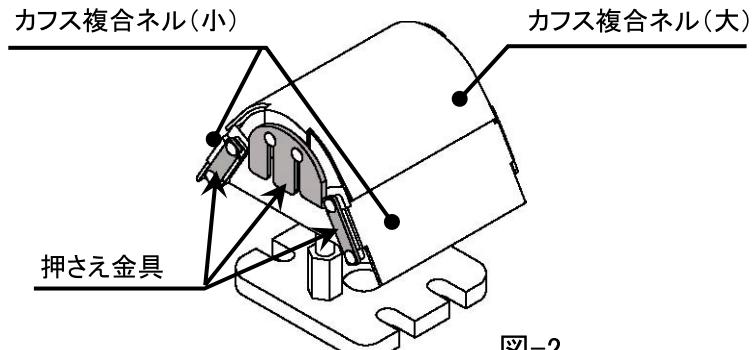


図-2

④ 複合ネル(小)の袋部に、カフスシリコンスponジ 30(小)を入れます(図-3)。

このとき、シリコン表面の凹凸面は(図-4)の方向にしてください。

カフスシリコンスponジ 30(小)を奥まで入れてください。

このとき、(図-4)のように8mm程度の段差ができます。

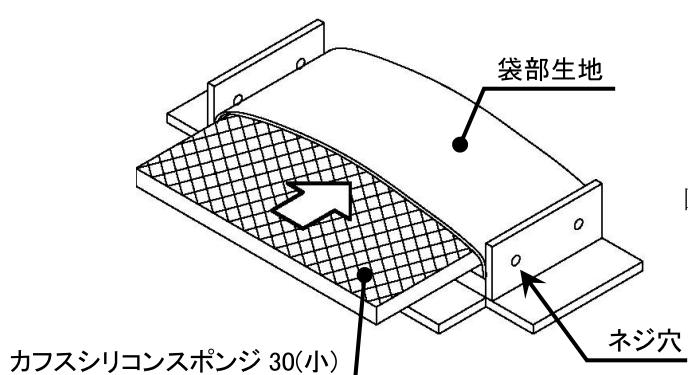


図-3

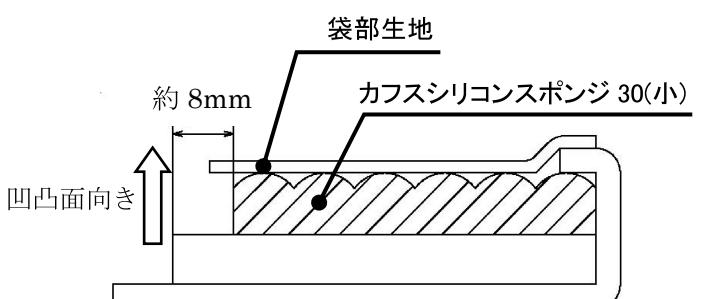


図-4

- ⑤ ④で作成したものを機械に取り付けてください。
ネジ穴にネジを通して、押さえ金具で固定してください。
- ⑥ コテの上にカフスシリコンスponジ(大)を前後左右均等にセットしてください。
このとき、シリコン表面の凹凸面は(図-5)の方向にしてください。
シリコンスponジの上にカフス複合ネル(大)を前後左右均等に載せてください。
ネルの薄いほうを上側にし、カフス複合ネル(大)がカフス複合ネル(小)を覆うように取り付けてください。
ネルのネジ穴にネジを通して、押さえ金具で固定してください。

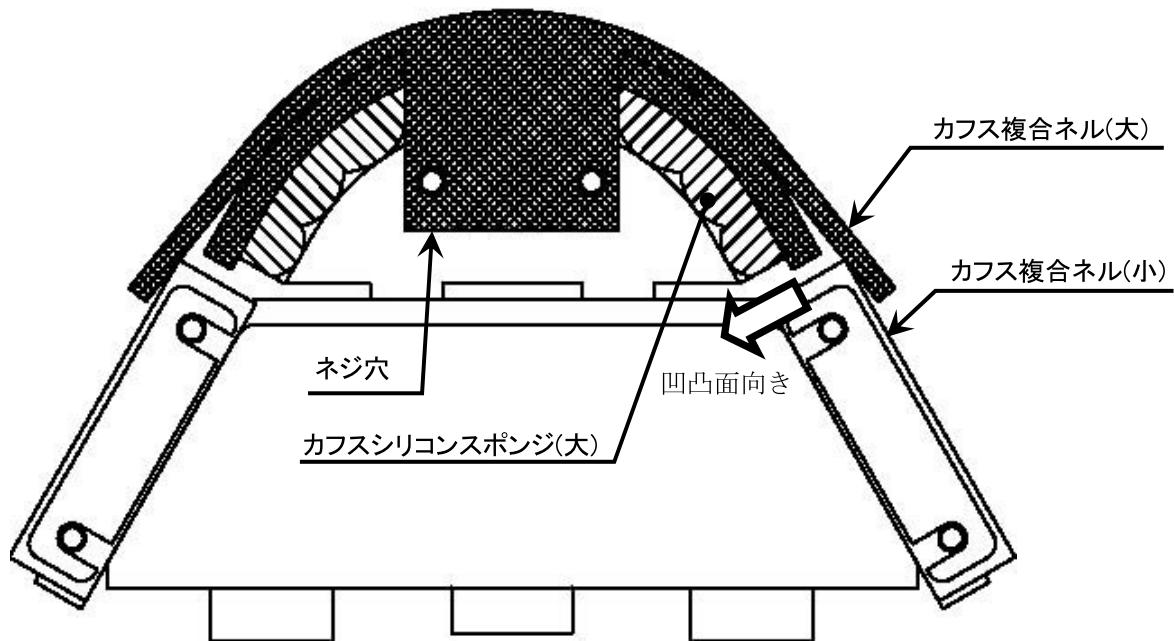


図-5

- ⑦ 押さえ金具を止めているナット、ネジがネルで覆われるようカフスカバーを取り付けてください。(図-6)
カフスカバーには左右があります。ネームタグと紐が外側になるよう取り付けてください。
紐を強く引き、シワの無いよう取り付けてください。

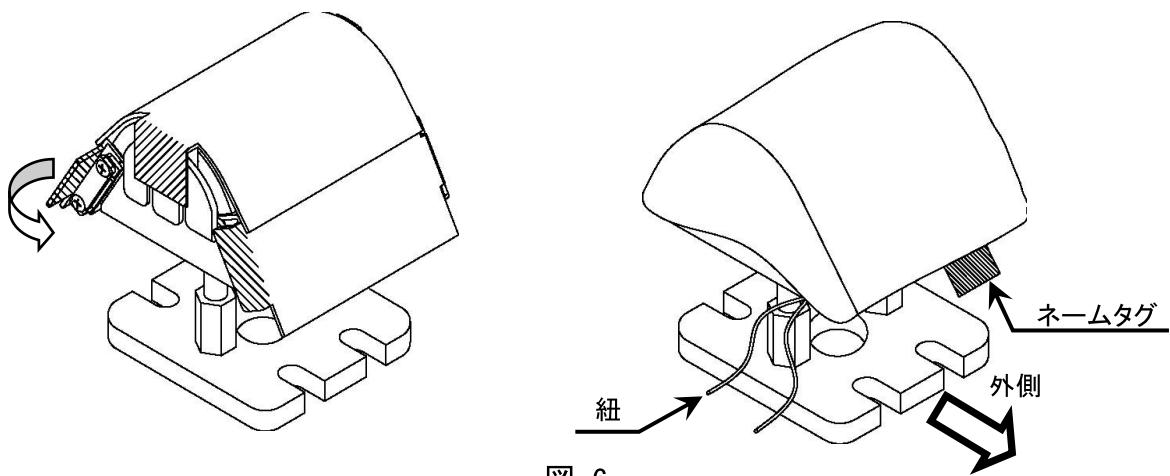


図-6

- ⑧ カフスカバー板をもとの位置に取り付けて終了です。